

## 3.平成 31 (2019) 年度の重点事項について

### (1) 第8期計画策定に向けた調査について



加賀市健康福祉部長寿課

平成 31 年 2 月 21 日



# 「高齢者お達者プラン」策定にかかる今後の調査について（案）

（第8期加賀市介護保険事業計画及び加賀市高齢者福祉計画）

## （平成31（2019）年度実施分）

平成33（2021）～35（2023）年度の介護保険料の推計、事業所等整備計画の策定並びに高齢者支援施策のあり方の検討に必要な調査を実施

### 1. 市民意識調査（一般）

実施時期：平成32（2020）年1～3月

対 象：60歳以上の市民5000人（要支援・要介護認定者は除く）

主な内容：住み慣れた地域で暮し続けるための課題、支援内容等の実態及び意識調査

実施方法：郵送調査

### 2. 介護予防事業等評価「健康とくらしの調査」

実施時期：平成31（2019）年秋ごろ

対 象：65歳以上の市民約3000人（要支援・要介護認定者は除く）

主な内容：一般社団法人日本老年学評価研究機構（JAGES）の実施するアンケート調査、健診データ、要介護認定者データ、介護保険給付実績データなどにより要介護リスク分析・リスク者分布分析、要介護・健康長寿の要因分析、介護予防事業の効果評価などを行う。全国40余りの自治体が参加を予定しており他自治体との比較分析が可能。（次ページに分析例）

実施方法：アンケート調査及び関係データを合わせて分析

### 3. 国保データベース分析（仮称）

実施時期：平成31（2019）年秋ごろ

分析対象：国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各実績データ等

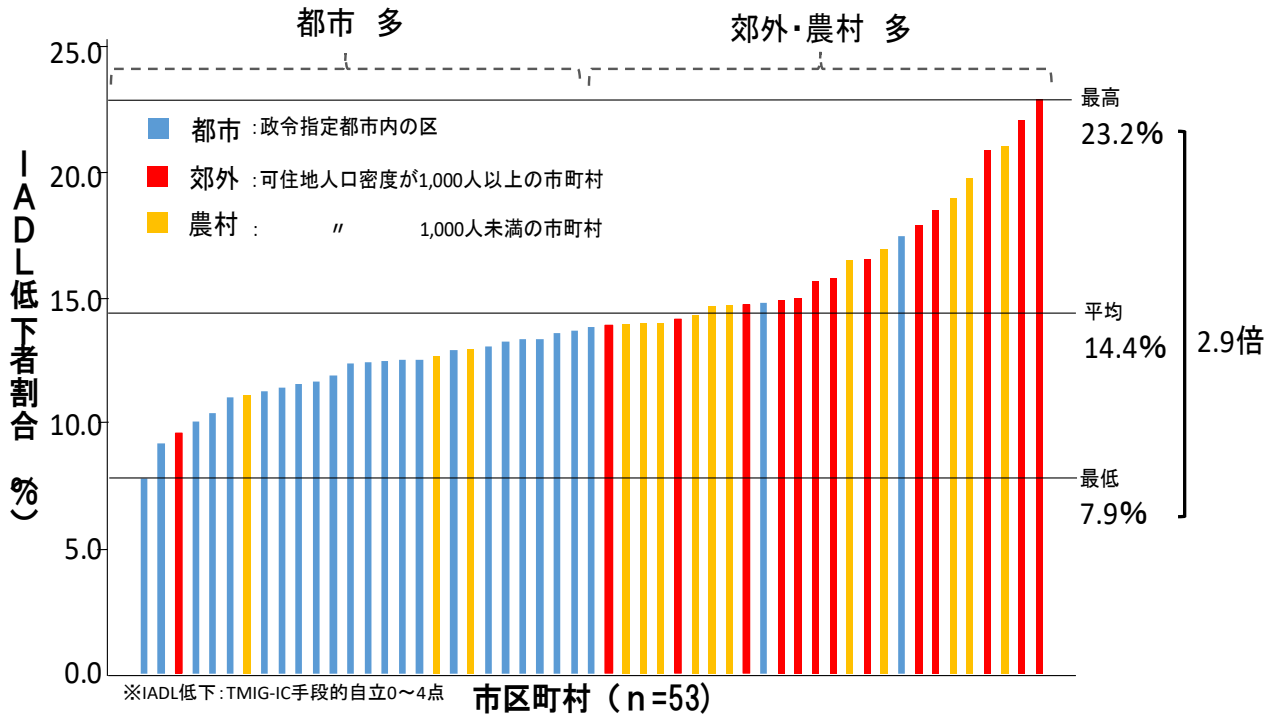
主な内容：上記「健康とくらしの調査」の結果にあわせて、国保連合会が収集している国保及び後期高齢者医療の診療実績情報、健診データ、要介護認定情報などを活用しさらなる要介護・健康長寿の要因分析を行う。本調査も一般社団法人日本老年学評価研究機構（JAGES）への参加により実施し、他参加自治体との比較が可能となる予定。

実施方法：データ分析

# 市区町村別にみたIADL低下者割合(前期高齢者)

老研式活動能力指標5項目(外出, 買物, 食事の準備, 請求書支払い, 貯金の出入)

JAGES2010-11(加藤清人ほか, 2015年から作成)



## 歩く人が多いまちは認知症リスク者が少ない

1日30分以上歩く者

IADL低下者割合

